

経営の「こころ」を尋ねる 第28回

世の中をよく見てよく知ること 関心が、新たなシステムを生む



仲田 淳嗣氏
ハイエレコン社長

1971年立命館大理工学部を卒業し、日本電信電話公社（現NTT）入社。2007年にハイエレコンの代表取締役社長に就任。1947年4月13日生まれ、鳥取県西伯郡南部町出身。

「永続する企業、伸び続ける企業の経営には職人的な勤労がある。連載でインタビューを生かすことが、経営のこころを尋ねる。」

3000人規模でありながら独立系の総合IT企業

ハイエレコンの創業は1982年。日立OA特約店としてスタートした。

86年、民営化した日本電信電話（現NTT）からのソフトウェア請負を開始。90年、情報サービス専門の会社としてエレコム情報サービスを設立し、2000年に社名をハイエレコンに変更。現在に至る。

創業者は日本電信電話公社の出身で、豪傑な人だったという。2代目は江田島の海軍兵学校出身で、軍人らしく規律正しい、背筋の伸びた人だった。3代目は、NTTデータ出身。情報サービスに造詣が深く、オールマイティーに何でもこなす人だった。

そして07年、仲田社長が4代目に就任。新しい技術がどんどん入ってくるITソリューションの時代。そこに求められたのは、多様性だった。

3000人の従業員を抱える同社。同業の多くが、大企業か小規模企業が多い中、この規模でありながら独立系、というIT企業は珍しい。だからこそできるのは、メーカー

の状況を先生や親に知らせることで、問題を回避することができると。「何かいいものはないかなと、周りをよく見ていけば、困っていることに気付くはず」

世の中の役に立ち、お客さまに必要とされること

「社長やってたら、いろいろある」と、仲田社長。リスクな仕事もあるが、ダメなら畳めばいいというわけではない。会社を安定的に成長させること。それが社長業である。そして、会社は何のために存在しているかという点。

「世の中の役に立つため」「お客さまに必要とされること」それは、社員にも同じことが言える」と仲田社長は続ける。

上司や部下、仲間が必要とされることは、個々の社員に求められる。それを「モチベーション3.0」を例に教えていただいた。

モチベーション1.0は衣食住を満たすため。モチベーション2.0は自分の成果を上げるため。モチベーション3.0は人のため。

「モチベーション3.0」は相手の立場になって、使命感を持って行動する人のことである。

だから、社員にはいつも、「損得勘定で仕事をしない」と伝えていくという。お客さまのために頑張るモチベーションのある人が会社に必要とされ、会社もまた、そこに存在意義があるのだ。

気付き力は関心を持つことから

同社の行動指針で、第一番に挙げられているのが、「人間力重視」

(第3種郵便物認可)



見えないものを見るようにする

仲田社長の言う

「観る」は、奥深い。例えば、見える化。について、数字をグラフにし、工夫してさまざまなフィルターを掛けて初めて弱点が見えてくるということもある。先人の失敗や経験を、マニュアルにして残すのもその一つで、それをグラフ等にしてみて気付くこともある。「見えないものから、見えるようにする」

勝ちに運あり 負けに訳あり

子どもの頃から、人と争うのは苦手だったという仲田社長。鳥取県の自然豊かな南部という町で、のびのび育った。

「観る」は、奥深い。例えば、見える化。について、数字をグラフにし、工夫してさまざまなフィルターを掛けて初めて弱点が見えてくるということもある。先人の失敗や経験を、マニュアルにして残すのもその一つで、それをグラフ等にしてみて気付くこともある。「見えないものから、見えるようにする」

「観る」は、奥深い。例えば、見える化。について、数字をグラフにし、工夫してさまざまなフィルターを掛けて初めて弱点が見えてくるということもある。先人の失敗や経験を、マニュアルにして残すのもその一つで、それをグラフ等にしてみて気付くこともある。「見えないものから、見えるようにする」

「観る」は、奥深い。例えば、見える化。について、数字をグラフにし、工夫してさまざまなフィルターを掛けて初めて弱点が見えてくるということもある。先人の失敗や経験を、マニュアルにして残すのもその一つで、それをグラフ等にしてみて気付くこともある。「見えないものから、見えるようにする」

を新たにした。



インタビュー・記事 牛来 千鶴

ソアラサービス代表取締役社長。広島最大のシェアオフィスの「ソアラビジネスポート」を運営。「広島に、あったらいいな」をカタチに「を理念に掲げ、地場企業とのコラボ商品の開発や創業支援など、地域を元気にするプロジェクトを推進している。」

【主な公職】広島県総合計画審議会委員、広島市産業振興センター理事、中小企業基盤整備機構経営支援アドバイザーほか。

(第3種郵便物認可)